

## 岐阜バス「寂光院線」の廃止について（協議）

### ■趣旨

バス業界は運転士不足が深刻な問題になっており、そのような中で2024年4月には運転士の残業時間に規制が適用され、さらに運転士が必要になるという大変厳しい経営状況のため、全国各地で路線廃止や大幅減便が増加しています。

犬山市内で路線バスを運行する岐阜バスでは、それらの課題に対応するため、採用強化や定年延長等の運転士確保の取組みにあわせ、路線の合理化を検討しており、今回、路線バス「寂光院線」の廃止を検討しています。

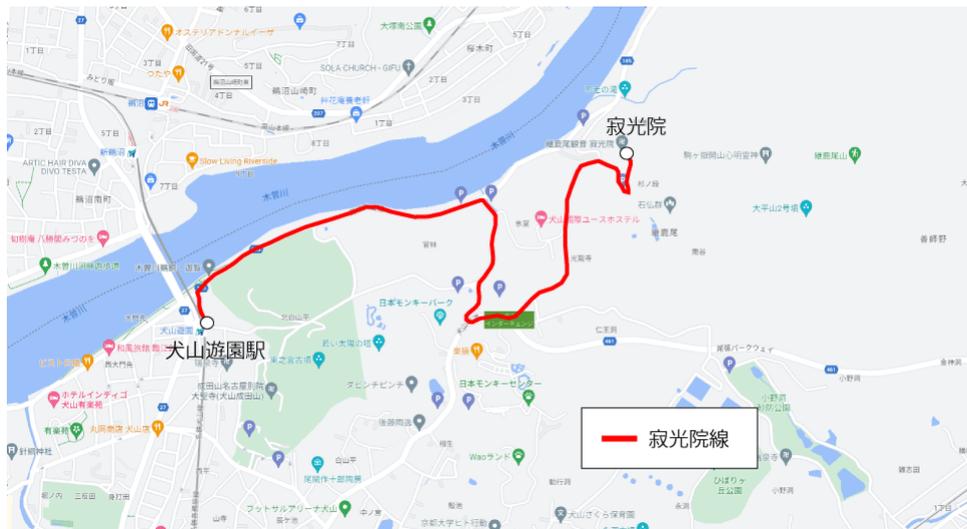
### ■概要

#### （1）運行系統・本数

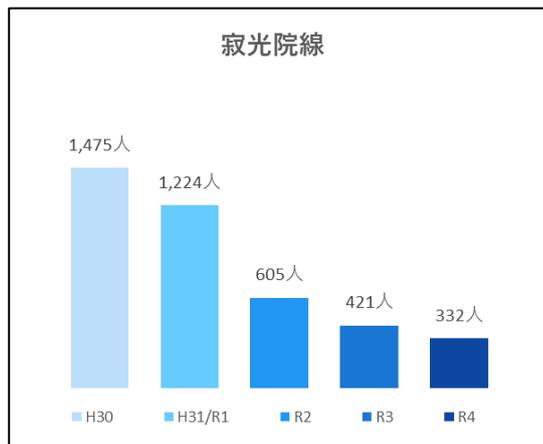
路線	系統	平日	土日
寂光院線	犬山遊園駅～寂光院[2.8 km]	16便	28便

※毎月5・18日と大祭日2日間

#### （2）路線図



#### （3）輸送人員（人）



**(4) 令和 4 年度実績 単位：千円**

路線	経常収入	経常費用	経常収支	補助金	補助金後収支
寂光院線	153	504	▲351	0	▲351

- ・寂光院線は、経常赤字が続いており、令和 4 年度実績では 35 万円の赤字であった。
- ・過去 5 年間の輸送人員は、新型コロナウイルスの影響により、令和 2 年度に利用者が前年比約 49% と大きく減少した。一般路線バス利用者はコロナ禍以前と比較して 9 割程度まで回復しているが、当該路線は 3 割未満となっている。

**(5) 廃止予定日**

令和 6 年 4 月 1 日 (月)